

令和 4 年度 明見保育園 自己評価表

項目	内 容	A	B	C	D	意見・改善策
運営管理	保育理念・基本方針を職員や保護者などに周知するために見やすい場所に掲示してある	○				ICT導入により、連絡・おたより・クラス管理・帳票管理・登降園管理の充実をはかる
	定期的な職員会議を通して職員の資質の向上、業務効率化や改善等に努めている	○				
	園長・主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	○				
守秘義務	園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	○				職員会議等で全職員に周知する
	園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	○				
危機管理 安全・ 管理	毎月、防災避難訓練を実施し、非常時に落ち着いて避難誘導できる体制を整えている	○				防犯対策強化として園の柵を増やし新たな柵へ変え、インターホンを新たに設置した。
	外部からの侵入者に対し対応策がなされ訓練が行われている	○				
	緊急時のために医療機関等の連絡先等が明示されている	○				
	園内の施設設備・遊具等の安全点検は定期的に行っている	○				
保育環境	保育環境を常に清潔に保ち、心地よい環境で保育ができるように努めている	○				子ども一人ひとりが主体的に環境に関わり、遊びを通して学べる環境づくりを心掛けた。
	室内の温度・湿度・換気・照明等は園児の活動に合わせて配慮している	○				
	玄関に園児の作品を季節ごとに展示し、保護者とともに季節感を感じるような配慮をしている	○				
	屋外での活動の場があり、園児が安全に活動しやすい環境を整えている	○				
健康 ・ 衛生 管理	園児の身体測定を毎月実施し、その結果を保護者に伝えている	○				年度末、インフルエンザ流行に伴い感染症ガイドラインの改定を保護者に伝え、共有した。
	常に園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心がけている	○				
	玩具・遊具等は常に衛生的に保持している	○				
	感染症等の予防や広がり等の対策をしている	○				
保育内容	全ての園児について、一人一人の最善の利益とその人権を尊重している	○				一人ひとり、その時々のお気持ちに先ず、共感する保育を心がけた。
	園児にわかりやすい言葉づかいで穏やかに話をしている	○				
	基本的な生活習慣は園児の発達を考慮し、家庭と連携して状況に応じて対応している	○				
	園児の発達に応じた玩具や遊具を用意している	○				
	身近な自然に触れる機会を用意し、季節感や豊かな感性を育む保育をしている	○				
	園児同士の関わりで、順番を守るなどの社会的ルールを身につける配慮をしている	○				
食育	旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	○				調理前、配膳の際にはアレルギー食の有無を職員間、声掛け（声出し）の徹底をした。
	園児の年齢や発達に応じた食事の介助を適切に行っている	○				
	落ち着いた環境で和やかに楽しく食事ができる環境づくりをしている	○				
	毎月の献立は保護者に配布し、毎日の食事の状況を保護者に知らせている	○				
	食物アレルギーのある園児は、園長・担当保育士・調理員で密に連絡をとり除去食等に対応し、記録している	○				
地域 支援 交流 ・ 支 援	園児の送迎時に園児の様子を保護者に伝えている	○				園内の様子をホームページやルクミーを通して知らせ 嘉麻市ケーブルテレビを通して園の様子を放送した。
	児童虐待の早期発見に努めている	○				
	保護者に保育を理解してもらうよう努力している	○				
	中学生の職場体験や実習生の受け入れ体制について、その意義や方針を全職員が理解している	○				

※記入方法 A…できている B…ほぼできている C…やや不十分 D…不十分

社会福祉法人 明見福祉会 明見保育園  
園長 合代 さゆり